

妊婦腹部触診シミュレータ

型番 | コードNo
MW34 | 11414-000



39~40週の妊婦を想定したモデルで、**触診（レオポルド触診法、ザイツ法）、聴診（胎児心音聴取）、計測（腹囲測定、子宮底測定、骨盤外計測）等妊婦健診における基本的な腹部触診技術が1台でトレーニングできます**

特長

- 新しい素材で生体に近い腹部の触診感覚を実現。
- 骨盤と胎児の位置・形状を正確に再現。
- 子宮内の胎児は、様々な胎位・胎向を設定可能。
- 実際の胎児から録音したリアルな心音。

仕様

本体：妊婦胸腹部モデル
大きさ：W30×D60×H30cm
材質：軟質特殊樹脂・硬質樹脂
重量：約11.2Kg
電源：AC100V～240V（本体）50/60Hz
単4電池2本（リモコン）
消費電力：1W

構成

モデル本体 1台
ACアダプタ 1点
リモコン 1点
タルカムパウダー（パフ付）1点
バスタオル 1枚
LANケーブル
取扱説明書

実習項目

● 触診（レオポルド触診法、ザイツ法）

ランドマークとなる骨盤の位置や形状、胎児の特徴的な部位を正確に再現しており、新しい素材により、リアルな胎児の触診が行えます。また、胎位や胎向が自由に設定できるので、ザイツ法における評価実習も可能です。

- ・レオポルド4段触診法
- ・Seitz（ザイツ）法触診（+，±，-）



第1段

● 聴診（胎児心音）

超音波ドップラ診断装置及び聴診器により録音した実際の胎児心音・臍帯血流音を聴診できます。ドップラ診断装置による胎児心音は、「心音のみ」「臍帯血流音のみ」「心音+臍帯血流音」を切り替えでき、胎児内蔵スピーカ/外部スピーカの音量は心拍数の変更、切り替えが可能です。

- ・ドップラ診断装置による録音
- ・臍帯血流音
- ・胎児心音と臍帯血流音の混合音（胎児正面からの聴診音）
- ・胎児心音（胎児背面部位での聴診音）
※超音波ドップラ診断装置による心音聴診は出来ません。
- ・聴診器による胎児心音の録音



聴診器による聴診

● 計測（腹囲、子宮底、骨盤外）

胎児の体重予測、成長、羊水量の変化を推定するための腹囲や子宮底長、骨盤外計測が可能です。計測のランドマークとなる恥骨結合上縁結合部や臍部、剣状突起や腸骨稜、大転子の位置と形状を正確に再現しています。

- ・腹囲測定
- ・子宮底測定
- ・骨盤外計測



腹囲測定

交換部品



胸腹部皮膚（妊婦腹部触診用）
11414-010 ￥25,000（税別）